

総合振興計画審議会だより

夏も終盤です。皆さん、夏休みにはどちらへお出かけされましたか???

【次期計画より「総合計画」に?!】

第9回の審議会で、『第5次の将来像が市民生活を重視する視点であるのに対し、第1次から第4次まで使用されてきた「振興」という言葉は開発型の行政をイメージさせ、この新しい将来像にそぐわなくなっている』との意見から、第5次の計画については「総合振興計画」ではなく、「総合計画」とすることを審議会より提言いただきました。

この提言を受け、市では総合振興計画策定委員会での議題とし、策定委員会において受けた意見をもとに「策定方針」に修正を加え、さらに庁議、市長決裁を経て正式に決定されます。

第10回 審議会 ～ 将来像と実現のためのコンセプト ～

7月22日（月）晴れ。関東地方の梅雨明けが発表されたこの日、総合振興計画審議会の第10回会議が開催されました。

前回の審議会で「私が 暮らしたい（暮らしてあげる）まち 朝霞」を将来像とし、「将来像実現のため基本的コンセプト」として以下の5つのコンセプトが提案されたところですが、「つながりのあるまち」「元気で活力のあるまち」をひとつにまとめ、「つながりのある元気なまち」としてコンセプトを4つにまとめ、さらに、「将来像を実現するための市民と行政が共有する4つ理念」、「基本構想と基本計画の関係性」等を、案として委員の皆さんにお示しました。

第10号

発行：朝霞市役所 政策企画課 平成26年8月発行
TEL:048-463-3089 FAX:048-467-0770

さて、今回特に議論の中心となったのは、こちら。



将来像を実現するための市民と行政が共有する政策理念



【資料番号 10-3】の P1～2を見てね！ホームページにも掲載しているよ♪

将来像を実現するために、市民と行政が大切に共有するものとして、「思いやりをもって」「一人ひとりが責任を持って」「経営的視点で」「持続可能な財政運営で」という4つの政策理念を掲げることを提案しましたが、政策理念という言葉自体が行政の視点ではないか、第4次の基本構想で「将来像を実現するための行動指針」とされていた「パートナーシップ（協働）によるまちづくり」と意味合いが同じではないか、「経営的視点で」「持続可能な財政運営で」の違いが分かりにくい等、数多くのご意見をいただきました。

次回の第11回審議会では、これらのご意見を踏まえて作成した資料をもとに、さらに議論を深めていく予定です。8月22日（金）午後3時より、市役所別館5階大会議室（手前）にて開催いたします。傍聴される方は、午後2時50分からの受付となります。お待ちしております♪

事務局より

将来像と基本コンセプトの「見せ方」がとても難しいんです (>_<) (ま) 自分なりに頭ひねって無い知恵絞って計画づくりに携わらせてもらってます (あ)

将来像実現のための基本コンセプト

- ☆安全・安心なまち
- ☆子育てがしやすいまち
- ★つながりのあるまち
- ★元気で活力のあるまち
- ☆自然・環境に恵まれたまち

☆つながりのある元気なまち